

令和7年（2025年）須美寿島の火山活動

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

海上保安庁が1月、3月及び9月から10月、12月に実施した観測で、須美寿島付近で変色水が認められました。噴火は認められていないものの、変色水が認められていることから活発な火山活動が継続していると考えられます。

○ 噴火警報・予報の状況、2025 年の発表履歴

2025 年中変更なし	噴火警報（周辺海域）及び火山現象に関する海上警報（周辺海域警戒）
-------------	----------------------------------

○ 2025 年の活動概況

気象衛星ひまわりによる観測では、噴火は認められませんでした。

海上保安庁が1月27日、3月12日及び9月30日、10月23日、12月17日に実施した観測では、須美寿島付近で変色水域が確認されました。2月13日に実施した観測では波浪による砕け波の影響で変色水の有無は不明でした。4月11日、5月14日には変色水域の特異事象は確認されませんでした。



図1 伊豆・小笠原諸島の活火山分布及び須美寿島の位置図

須美寿島は、東京の南約480km、青ヶ島の南約110kmに位置します。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は、海上保安庁のデータを使用しています。



図2 須美寿島 1月27日の状況

- ・ 1月27日に海上保安庁が実施した観測では、須美寿島の南岸～西岸～北岸にかけて青白色の変色水が認められました。



図3 須美寿島 3月12日の状況

- ・ 3月12日に海上保安庁が実施した上空からの観測では、須美寿島の西岸から西側約300mにかけて薄い青白色の変色水が認められました。



図4 須美寿島 9月30日の状況

- ・ 9月30日に海上保安庁が実施した上空からの観測では、須美寿島の南岸より西側約1,800mにかけて帯状に黄白色から青白色の変色水が認められました。



図5 須美寿島 10月23日の状況

- ・ 10月23日に海上保安庁が実施した上空からの観測では、須美寿島の南西岸より西側約400mにかけて薄い黄緑色の変色水が認められました。



図 6 須美寿島 12 月 17 日の状況

- ・ 12 月 17 日に海上保安庁が実施した観測では、須美寿島の南岸より南側約 600m にわたり黄白色の変色水が認められました。

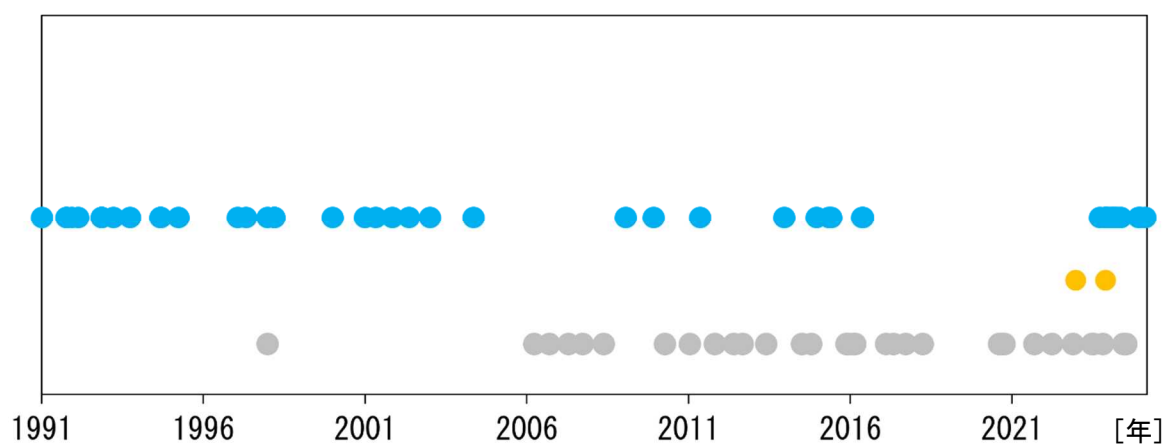


図 7 須美寿島 1991 年 11 月以降の活動状況

シンボルがあるタイミングで海上保安庁及び第三管区海上保安本部による観測が行われています。●は変色水が認められた観測、●は浮遊物が認められた観測をそれぞれ示します。●は特異事象が認められなかった観測を示します。

- ・ 2024 年 9 月には須美寿島の西岸及び変色水に沿って灰白色のごく少量の浮遊物が認められました。また 2023 年 10 月にも同島の西側にやや赤みがかった灰色の浮遊物が認められました。これらの浮遊物と須美寿島の火山活動との関連は不明です。